## 塾長通信



LEO 学芸国際英語作 文クラスの紹介です。こ のコースは、主に小6 生が受講しますが、特 に学年を定めたクラスで はありません。編入を考 えている他学年の人が 受講した例は複数あ り、成功例もたくさんあ ります。

ご存じのように、こちらの入試では、このト ピックを小学生に問うのかというくらい、大人 の問題が問われることがあります(時には、 小6生にも妥当だなという問題の時もありま すが)。ですから、普段の授業から、いろい ろなトピックの文章を読んでもらうように、教 材を用意しています。

また、そうした文章を読んだり、自分の意 見を書いたりできる英語力が必要です。そこ で、生徒の英語力をさらに伸ばす訓練を実 施します。特に、語彙力・文法力の強化が 必要です。そして、英文をしっかり理解し、そ のトピックについて、自分はどう考えるかを 英語で発信できる練習をしていきます。

しかし、まだ小学生ですからいきなり難し いトピックの文章を読むわけにはいきませ ん。最初は、生徒たちが興味や関心がある であろうトピックの文章を選んで、読んで もらうようにします。そうすると、自分たち の意見を言ったり、書いたりしやすいから です。

ちょっと難しそうでしたら、教師の方が ヒントを与えてヘルプします。こうしたヘル プにより、文章が理解でき、自分の意見 が出てきます。それをエッセイにまとめ上 げる練習を重ねます。

同じトピック、あるいは、関連性がある トピックについて、1回だけでなく、何回か 練習を重ねていきます。そうすることで、 そのトピックについての理解度が深まり、 自分の意見・考えも深いものとなっていき ます。それをエッセイの形で時間内にまと める練習をしていきます。

エッセイの授業で大事なことは、生徒が 書いたものをただ添削するだけでなく、他の 人が同じトピックについてどのように書いて いるかを知らせることだと思います。それ は、同じ教室にいる生徒のものでもいいで すが、LEO では過去の生徒が書いたエッセ イを教師が添削したものをたくさん残してい ます。それを生徒に読んでもらうことがとて も重要だと考えます。

トピックについてどのように考えている か、どういうアプローチをしているか、どんな 例をエッセイの中に持ってきたのかなど、た くさん参考にできるものがあります。さらに、 そのエッセイをしっかり読むことにより、自分 とは違う英語や書き方などから学ぶことは 多いと思います。

## 平常授業のお知らせ+@

## 英検第1回試験以後に開設の新コースがあります。

第1回の英検試験が5月30 日に実施予定ですが、LEO の 英検コースは、その直前で終 了し、それ以降は、新しいコー スが始まります。

土曜日 17:00~18:30 に、 「学芸国際中等英語作文コー ス」が始まります。学芸大附属 国際中等教育学校を志望する 人にお薦めです。

その前の時間帯では、「学芸 国際中等日本語作文コース」 を設定しています。土曜日に 英語・日本語とも受講した人に は最適です。

その他のお薦めコースは、前 回の「塾長通信」で紹介した 「英語エッセイ」です。高校生 向けのコースで内容が濃く、実 力が付くコースですよ。

次に、6月に海外から帰国 し、日本の学校に編入学をお 考えの方へのお知らせです。 LEO では、例年、6月下旬から 8月にかけて実施される編入 学試験用の個人指導を実施し ています。

主に、英語エッセイ・日本語 作文を指導します。また、成蹊 中学などの9月入学試験にも 対応します(英語・算数・国 語)。受講生には、面接練習を 無料で実施いたします。

編入学試験を受験予定の人 は、お問い合わせください。先 着順にて、ご希望に合わせた 授業を組み立て、実施します。



また、6月最終週から、帰国子女 大学入試コースを開設します。定 員 3 名~6 名の少数クラスで、9 月 から開始の帰国生入試対策の授 業を行います。日本語小論文、現 代文、英語エッセイ、英文和訳クラ スなどをオファーいたします。こちら も先着順で受け付けます。

180-0005 武蔵野市御殿山 1-6-1 吉祥寺サンプラザ 305 0422-70-5205

ymas@leo21.net

